

2020年10月30日

報道関係各位

次期学長の選考結果（現学長の再任）について

現、松尾 太加志 学長の任期が、今年度末の2021年3月31日をもって満了となることから、地方独立行政法人法及び公立大学法人北九州市立大学定款に基づき設置された学長選考会議において、次期学長の選考を行いました。

この結果、次期学長として、^{まつお たかし}松尾 太加志 氏の再任を決定いたしましたので、お知らせします。

1 次期学長の選考結果（現学長の再任）

氏名 ^{まつお たかし}松尾 太加志

生年月日 1958（昭和33）年1月15日（現在62歳）

2 次期学長の任期（再任の場合）

2021年4月1日から2023年3月31日まで（2年）

※ 次期学長のプロフィールや次期学長の選考理由等は、別紙「北九州市立大学 次期学長の選考結果について」をご覧ください

3 再任となる学長コメント

法人としての第3期中期計画期間が残り2年間となり、計画を確実に遂行するとともに、大学のもつ課題をエビデンスベースで整理し、未来を見据えた長期ビジョンを検討の上、次の第4期中期計画の策定を行うことが重要な使命だと考えております。文系・理系の総合大学としての強みを活かし、優れた教育・研究、地域や社会に対する貢献により大学のプレゼンスを向上させ、北九州市立大学が未来に向けて持続的に発展するよう尽力する所存であります。

※ 写真データが必要な場合は、下記までご連絡ください。

— 問い合わせ先 —
北九州市立大学総務課 担当 課長：赤塚、係長：金子
電話 093-964-4004：FAX 093-964-4000
メールアドレス n-kaneko@kitakyu-u.ac.jp

2020年10月30日
公立大学法人北九州市立大学
学長選考会議

北九州市立大学 次期学長の選考結果について

現学長が2021年3月31日をもって任期満了となるため、2021年4月1日以降の次期学長の選考について、公立大学法人北九州市立大学学長選考会議において審議してまいりました。

その結果、次期学長として松尾太加志氏の再任を決定いたしましたので、お知らせいたします。

1 次期学長（現学長の再任）

- 氏名 松尾 太加志（まつお たかし）
 - 年齢 62歳（2020年10月30日現在）
（生年月日：1958年1月15日）
 - 最終学歴 九州大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学
博士（心理学）
 - 略歴
 - ・1990. 4～1993. 3 佐賀女子短期大学講師
 - ・1993. 4～2002. 9 北九州大学文学部助教授
 - ・2002. 10～ 同 教授
 - ・2004. 4～2005. 3 同 文学部人間関係学科主任（評議員）
 - ・2005. 4～2008. 3 同 文学部人間関係学科長
 - ・2008. 4～2013. 3 同 文学部長
 - ・2013. 4～2017. 3 同 副学長、理事、評価室長、図書館長
 - ・2017. 4～ 同 学長、副理事長
- ※ 2001年4月に北九州大学は北九州市立大学に名称変更



2 次期学長の任期（再任）

2021年4月1日から2023年3月31日まで（2年）

※ 新任の場合：任期4年、再任の場合：任期2年となる。

3 選考経過

(1) 学長候補者推薦の公示期間

2020年9月1日 ～ 2020年9月30日

※ 学長候補者として推薦された者（1名）

- 松尾 太加志（現、北九州市立大学 学長、副理事長）

(2) 学長選考会議による審議・選考

2020年6月29日 ～ 2020年10月29日（計5回）

4 選考理由

次期学長の選考にあたっては、大学の全ての校務の包括的な最終責任者並びに副理事長として、中期目標・中期計画の推進・実現に強い意欲を有すること、また、資質・能力について「高等教育及び学術に関する見識」、「教職員に対する指導力、統合力及び大学経営に関する見識」、「北九州の地域性及び北九州市施策等に関する知識・理解」の三点を特に重要な要素として、所信表明書、推薦理由書、推薦人名簿、選考会議による面接などに基づき、慎重かつ厳正な審議を行いました。

その結果、次期学長に相応しい人物として、松尾太加志氏を選考いたしました。選考理由については、以下のとおりです。

グローバル化が一層と進展する中、人生100年時代の到来やAI・IoT等の先端技術の高度化等、大学を取り巻く環境が大きく変化する状況下において、学長には、新型コロナウイルス感染症対策を始めとした高い危機管理能力とともに、強いリーダーシップを発揮し、現中期計画の推進や次期中期計画の策定を着実に遂行していく行動力が求められます。

松尾太加志氏は、2017年度から現在まで、学長・副理事長として、真摯な態度でリーダーシップを大いに発揮され、中期計画を着実に推進しています。とりわけ、2019年度法人評価委員会の評価結果においては、すべての項目でA評価を獲得したことは特筆すべき実績です。さらに、本年度及び2018年度に実施した学長業績評価において、双方ともに優れた業績と評価されており、大学内外にてその実績が高く評価されている証左といえます。

これまでの大学運営においては、教職協働の重要性を示しその体制づくりとして将来構想検討会を立ち上げるとともに、魅力的でかつ実効性の高い教育システムの構築につながる内部質保証システムの確立に着手するなど、高等教育及び学術に関する見識を遺憾なく発揮されています。また、外部資金の獲得に対する両キャンパスの支援や時宜に適った研究費枠の創出なども高く評価されています。

さらに、社会人教育の分野においても、i-Designコミュニティカレッジの開講等、社会人の学び直しやキャリアアップのニーズに応える場を提供するとともに、SDGsの視点を軸に地域社会や地域企業との連携を深めており、公立大学として期待されている地域に根差す教育や地域貢献についても、公立大学のトップランナーとしての活動を続けています。

大学教育が一時の流行に流されてはいけないとの所信表明をした氏の品格も加わり、全学的な教職員の信頼と人望を得ていることが、提出された推進人名簿から窺い知ることができます。

研究者、教育者として、また、大学運営の経営者として明確なビジョンを持ち、教職協働により問題解決に立ち向かう意志と行動力を有する松尾太加志氏を今後の北九州市立大学を担う学長に相応しいと判断いたしました。これからも、北九州市立大学がわが国の高等教育界において、そのプレゼンスを発揮されますことを期待します。

学長選考会議は、地方独立行政法人法及び大学定款に基づき、経営審議会委員選出の3名と、教育研究審議会委員選出の3名の合計6名で構成される常設の機関

< 構成員 > 議長：柏原 孝（株式会社内田洋行 特別顧問）

井上 龍子（八幡駅前開発株式会社 代表取締役社長）

田上 裕之（北九州市立大学 事務局長）

二宮 正人（北九州市立大学 副学長）

中尾 泰士（北九州市立大学 副学長）

上江洲一也（北九州市立大学 国際環境工学部長）